

## 4年間をプロデュースし、プレゼンテーション。 愛知東邦大学が実施する、新総合型選抜入試。



自己プロデュース入試

### 求められるのはプロデュース力とプレゼン力 一般入試や推薦入試とは違う、新しい入試選抜のハードル。

この入試選抜の軸となるのは、自分自身のプロデュース力とプレゼンテーション力。自ら収集した大学や大学での学びに関する情報をもとに、何を目的に大学で学び、どう4年間を過ごすのかなどを考え、自分の言葉で大学にアピールしてもらいます。学部選択など、進学について悩む時間を、そのまま活用できる入試といえます。それは本学が、「進学」に向き合う時間を受験生に大切にしたいと願っているからです。自己プロデュース入試を通じ、自分の描く4年間を確認していきましょう。



### STEP 1

#### プレゼンの材料を集める

情報の収集に役立つ機会を3つ用意しました。  
この機会を活用して大学での4年間をイメージするための手がかりを見つけてください。

##### » シラバス

シラバスとは、その大学で行われる授業の内容が書かれたものです。高価な買い物をするとき、多くの人は慎重に決断します。学費を払って授業を受ける大学への進学も、「名前を聞いたことがある」「こんなイメージ」などの理由で決断するのは軽率です。そこで愛知東邦大学では、受験生の参考となるように、シラバスを分かりやすく公開しています。もっとも、**ただシラバスを眺めるだけでは意味がありません。大切なのは、どんな授業を受けたいのかをイメージしながら読むこと。**自己プロデュース入試では、しっかりとシラバスを読み込んで大学での4年間をプロデュースしてもらおうべく、受講したい3科目を選び、選んだ理由をプレゼンテーションしてもらいます。

##### » 先輩訪問

新しい環境に飛び込むには勇気が必要です。不安や悩みを持つことは自然なことですが、大学の教職員に相談しようにも、本音で話にくいところがあると思います。そこで、年齢の近い先輩学生に、何でも質問できる機会を用意しました。**実際に愛知東邦大学という環境に飛び込んだ先輩学生に、いろいろと聞いてみましょう。プレゼンテーションに使える材料が見つかるかもしれません。**将来、就職活動で経験することになるOB・OG訪問の練習にもなるでしょう。みなさんとの出会いを楽しみにする先輩学生は、自分の経験をもとにした、たくさんのアドバイスを用意しています。皆さんも、事前に何を質問するかを考えて訪問し、この機会を充実したものにしてください。

##### » 研究室訪問

高校の先生は職員室にいらっしゃいますが、大学の先生は一人ひとり部屋を持っています。それが研究室です。「何を聞くかではなく、誰から聞くか」。こんな言葉を聞いたことはありませんか？匿名で書かれたインターネット上の情報などは、すぐに忘れてしまいがちです。一方、自分が信頼できる人や、尊敬する人物からの話はいつまでも心に残ります。「**どんな人が授業を教えてくれるのだろう**」、「**この人のところで勉強がしたい**」。そんな気持ちをつくる機会として、**愛知東邦大学では研究室訪問を用意しました。**シラバスで気になった先生がいたら、大学ホームページの申し込みフォームから訪問申請してください。大学の先生は、意欲ある学生を待っています。

詳しくは特設サイトをご覧ください

<http://www.aichi-toho.ac.jp/selfproduce>



### STEP 2

#### 入試準備

##### » プレゼン資料の準備

シラバスや研究室訪問、先輩訪問のほか、自分で集めた情報をもとに、4年間の大学生活をプロデュースし、A3のシートにまとめます。A3という限られたスペースに、いかに情報を整理して配置するかが重要なポイントです。

自己プロデュース入試 プレゼンテーションシート



※特設サイトからダウンロードできます。

##### » プレゼンの準備

入試では、作成した資料をもとに、受験する学部の教員に向けてプレゼンテーションします。自分の意見が最も伝わりやすい話し方を考えるなど、準備を通して得る経験は、大学や社会で活かせる対人能力などの習得にもつながります。

### STEP 3

#### 入試本番

プレゼンテーション  
[10分]

+

口頭試問  
[10分]

受験生のプレゼンテーションから始まります。その後、教員からプレゼンテーションの内容に関する質問を行います。

# 自己プロデュース入試

経営学部

人間健康学部

教育学部

## 出願資格

次のいずれかに該当する者で、本学を専願とする者

- 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2019年3月卒業見込みの者
- 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2019年3月修了見込みの者
- 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(高等学校卒業程度認定試験合格者)、および2019年3月31日までにこれに該当する見込みの者

## 選考方法

下記項目の総合評価となります。

項目	内容
書類審査	調査書
プレゼンテーション	プレゼンテーション10分、口頭試問10分

## 入試日程

専願/併願	出願期間	選考日	合格発表日	入学手続き締切日/学納金手続き締切日
専願	2018年 10月 2日(火) ~ 10月 23日(火)消印有効	2018年 10月 28日(日)	2018年 11月 1日(木)	2018年 12月 21日(金)

## 当日スケジュール

9:00	9:20	9:30
受験生入室	諸注意	プレゼンテーション(10分)、口頭試問(10分)

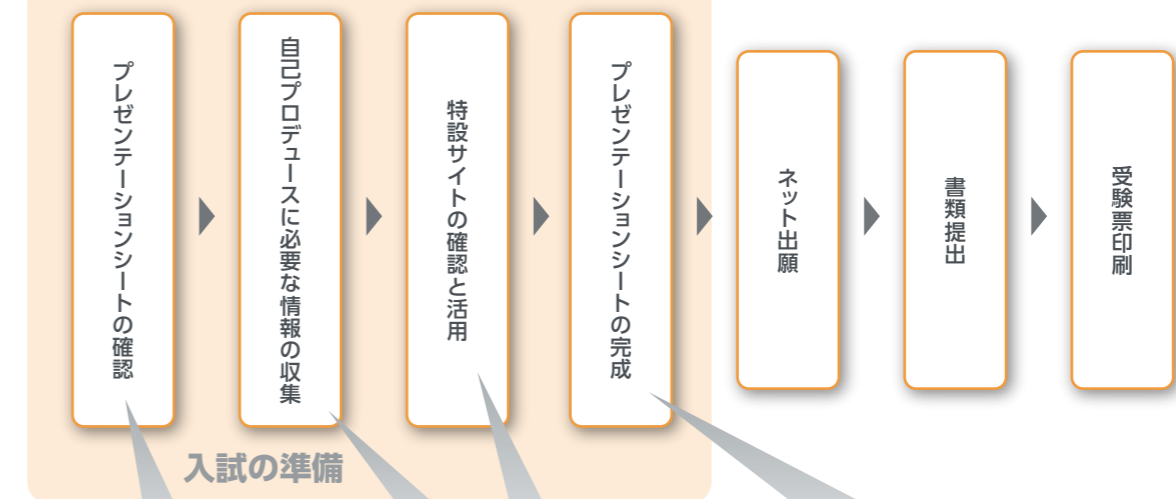
## 提出書類

- ①Web入学試験願書
- ②写真(タテ40mm×ヨコ30mm)2枚
- ③調査書(出身高等学校長もしくは中等教育学校長が作成し、厳封したもの)  
※高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者は、合格(見込)証明書および成績証明書
- ④プレゼンテーションシート

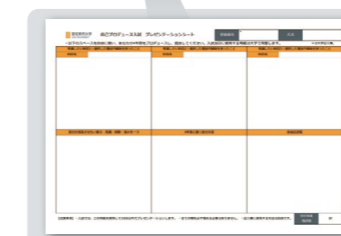
入学検定料 30,000円

## 自己プロデュース入試 出願から試験当日の流れ

### 出願の流れ



入試の準備



プレゼンテーションシート  
※特設サイトからダウンロードできます。

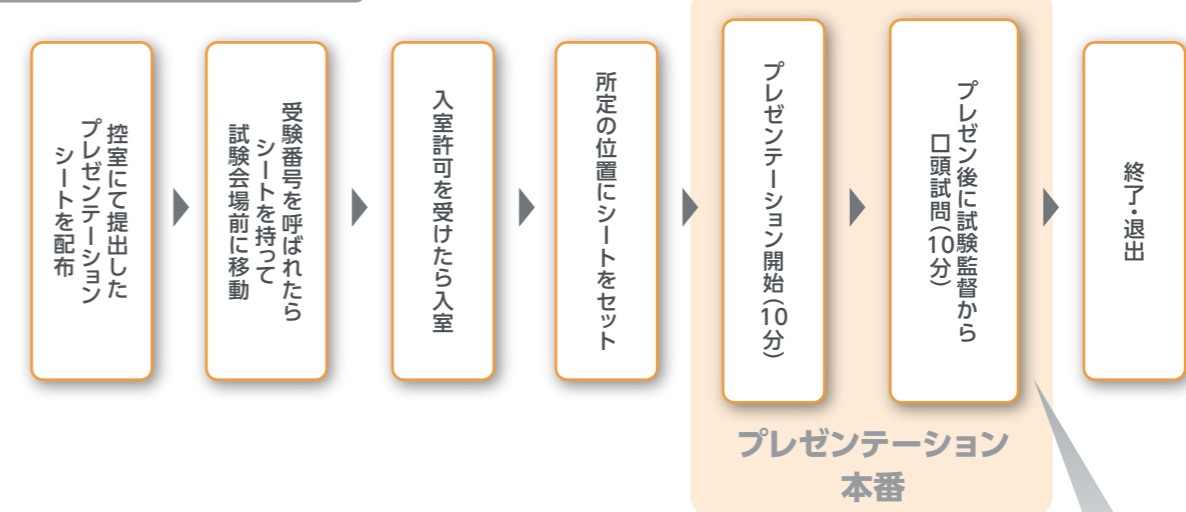


自己プロデュース入試 特設サイト  
<http://www.aichi-toho.ac.jp/selfproduce>

### 完成後は…

シートの右下に「担任教員確認欄」があります。本学に提出する前に、必ず担任の先生に印鑑をもらってください。

### 試験当日の流れ



プレゼンテーション  
本番

### 口頭試問とは？

プレゼンテーションの内容に対して試験監督が聞きたいことを質問していきます。面接試験は何が質問されるかわかりませんが、口頭試問はシートの内容や発表した内容に対する質問になります。